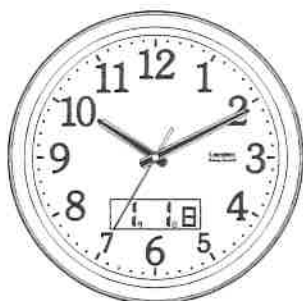


ディアタイム by Landex

取扱説明書（保証書付）



この度は当製品をお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用
いただきますようお願い申し上げます。なお、読み終わった
あともお手元に保管し、必要に応じてご覧ください。

製品仕様

商品名：ディアタイム
製品型番：YW9142
使用環境温度：0℃～+40℃
時間精度：平均月差 ±60 秒（常温中において）
使用乾電池：単 3 型乾電池 2 本（アナログ時計用 1 本、
デジタルカレンダー用 1 本）
電池寿命：約 1 年（アナログ時計）⇒アルカリ電池使用時
約 1 年（デジタルカレンダー）⇒アルカリ電池使用時
付属品：単 3 型乾電池 2 本、取扱説明書（保証書付）⇒本書、掛ネジ 1 本
本体サイズ：325×325×47mm
本体重量：約 785g
主な材質：ABS 樹脂
生産国：台湾

ご注意！ 当製品のアナログ時計とデジタルカレンダーは連動していません。
アナログ時計とデジタルカレンダーそれぞれ別に設定が必要です。

※付属の電池は工場出荷時に納められたもので、寿命が短くなっている場合があります。
※一部の高性能電池は初期電圧が高いため、当製品の使用に不向きな場合があります。
※製品仕様は改良のため、予告無く変更する場合があります。
※印刷による制限のため、この取扱説明書の図が実際の製品と異なる場合があります。

IM No. YW9142

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら修理に出す前に下記の点をご確認ください。

【アナログ時計について】

（状態：アナログ時計の針が動かない）

- ・アナログ時計用の電池が入っていない場合は入れてください。
- ・電池がプラス（+）、マイナス（-）正しい向きでセットされていますか。

（状態：アナログ時計の時間が合わない）

- ・アナログ時計用の電池が消耗している可能性があります（新しい電池と交換することをおすすめいたします）。

【デジタルカレンダーについて】

（状態：表示画面が薄くなってきた）

- ・デジタルカレンダー用の電池が消耗している可能性があります（新しい電池と交換することをおすすめいたします）。

（状態：表示画面が乱れたり、日付表示が変わらない）

- ・静電気による誤動作が考えられます。「⑨“RESET” ボタン」を押して様子を見てください。

（状態：日付が合わない）

- ・デジタルカレンダーが正しく合わされていない可能性が有ります。取扱説明書中の【デジタルカレンダーを合わせる】（裏面）を参照し、正しい日付に合わせてください。

お手入れについて

本体の汚れは水洗いせず、スポンジかやわらかい布に家庭用の中性洗剤を含ませて汚れを落とし、乾いたやわらかい布で拭いてください。

※ベンジン、シンナー、漂白剤等の薬品は使わないでください。

※静電気などにより、当製品を掛けて使用した際に壁面が汚れる場合があるので、定期的に汚れを落としてください。

当製品、電池、梱包材などの廃棄

- ・お住まいの地区自治体の廃棄方法に従ってください。
- ・当製品、電池、梱包材などは分別して廃棄してください。

- ・この取扱説明書を許可なく複製、変更することを禁止します。
- ・当製品を使用することによって生じたいかなる支出、損益、その他の損失に対してなら責任を負いません。

保証書

本書は再発行いたしませんので、大切に保存してください

品名：ディアタイム

製品型番：YW9142

保証期間：お買い上げ日より1年間

お買い上げ日：

お客様ご住所：

お客様お名前：

お客様電話番号：

販売店住所：

販売店名：

販売店電話番号：

販売店様へ
ご販売時に貴店にて、保証書の所定事項（お買い上げ日、貴店住所、貴店名など）
をご記入の上、当製品をご購入いただいたお客様にお渡しください。

よくにさんぎょう

輸入・発売元：株式会社 芳国産業

電話番号：03-3843-7841（お客様相談室係）

郵便番号：111-0043

住所：東京都台東区駒形2-4-11

（受付時間：土・日・祝日・長期休暇期間を除く、平日午前10時～午後5時まで）

この商品に関するお問い合わせをいただく際は、商品名（ディアタイム）もしくは
製品型番（YW9142）をお申し出いただくと、より円滑にご相談いただけます。

アフターサービス

▼ 修理を依頼される時、アフターサービスについてご不明なとき

取扱説明書内の「故障かな？と思ったら」を確認しても直らない場合にはお求めの販売店もしくは、弊社「お客様相談室係」に修理をご相談ください。

▼ 保証期間中の無料修理

本書内の「無料保証規定」に従って、無料修理いたします。保証書に必要事項（お買い上げ日、お客様ご住所、お客様お名前、お客様電話番号、販売店住所、販売店名、販売店電話番号）が記載されていることを確認し、当製品に添えてお求めの販売店もしくは、弊社「お客様相談室係」へお申し付けください。

▼ 保証期間経過後の修理

お求めの販売店もしくは、弊社「お客様相談室係」で有償修理を承ります。

※外装部品やその他の付属品についての修理、製品交換などには類似の代替品を使用する場合があります。

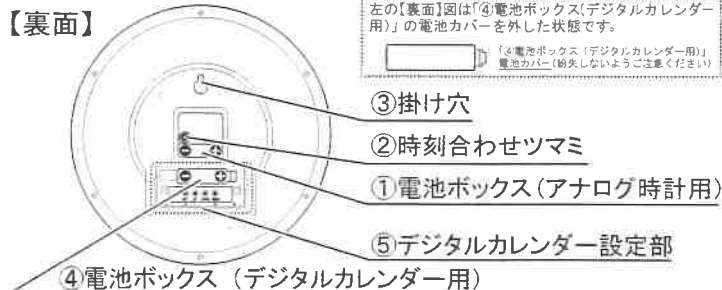
無料保証規定

本書は、本書記載内容で、無料修理をさせていただくことをお約束するものです。

1. 本書に従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合には、当製品と保証書（本書）をお求めの販売店へご持参いただくか弊社「お客様相談室係」へご相談ください。
2. ご転居、ご贈答品などで、お求めの販売店に修理依頼できない場合には、弊社「お客様相談室係」へご相談ください。
3. 保証期間内でも、次のような場合には、有料修理となります。
 - a) ご使用上の誤りや不当な修理・改造・分解による故障や損傷。
 - b) お買い上げ後の転倒や落下、輸送等による故障及び損傷。
 - c) 火災、地震、風水害、ガス害、落雷、その他の天変地変、公害や異常電圧、指定外の使用電源などによる故障や損傷。
 - d) 一般家庭以外（例えば業務用の長時間使用など）でのご使用による故障や損傷。
 - e) 保証書（本書）のご提示がない場合。
 - f) 保証書（本書）に必要事項（お買い上げ日、お客様ご住所、お客様お名前、お客様電話番号、販売店住所、販売店名、販売店電話番号）の記入がない場合、あるいは保証書（本書）上の字句などが書きかえられている場合。
 - g) ご使用上のキズ、変色、汚れなど。
 - h) 運賃、諸係費用は基本的にお客様にてご負担になります。
4. 当製品の保証書（本書）は日本国内においてのみ有効です。
This Warranty is valid only in Japan.
5. 当製品の保証書は本書に明示した期間、条件の下において無料修理をお約束するものです。この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。
6. お客様にご記入いただいた保証書内の個人情報、修理・サービスに利用させていただく場合がございます。

各部の名称

【裏面】



左の【裏面】図は「④電池ボックス(デジタルカレンダー用)」の電池カバーを外した状態です。

「④電池ボックス(デジタルカレンダー用)」の電池カバー(紛失しないようご注意ください)

③ 掛け穴

② 時刻合わせツマミ

① 電池ボックス (アナログ時計用)

⑤ デジタルカレンダー設定部

④ 電池ボックス (デジタルカレンダー用)

「⑤ デジタルカレンダー設定部」周辺図
(電池カバーを外した状態)

「① 電池ボックス(アナログ時計用)周辺図



電池のプラス(+)方向を先に電池ボックスに入れ、マイナス(-)を押し込むと、電池が入り易い構造になっております。

⑥ "SET" ボタン

⑦ "UP" ボタン

⑨ "RESET" ボタン

⑧ "DOWN" ボタン

※ プラス(+)、マイナス(-)の方向を正しく入れてください。

ご使用方法

【アナログ時計の時刻を合わせる】

1. 電池を入れる

「①電池ボックス(アナログ時計用)」に単3乾電池1本をプラス(+)、マイナス(-)の方向に正しく入れます。絶縁紙や電池シールがついている場合は必ず取り外してから電池を入れてください。

電池のプラス(+)方向を先に電池ボックスに入れ、マイナス(-)を押し込むと、電池が入り易い構造になっております。

2. 時刻を合わせる

「②時刻合わせツマミ」を回して、正しい時刻に合わせます。

3. 当製品を掛ける

取扱説明書の「[時計の掛け金具について]」および「[時計の掛け方]」をよくお読みいただき、掛け金具に「③掛け穴」がしっかり掛かっているか確認してください。

【デジタルカレンダーを合わせる】

ご注意! 当製品のアナログ時計とデジタルカレンダーは連動していません。アナログ時計とデジタルカレンダーそれぞれ別に設定が必要です。

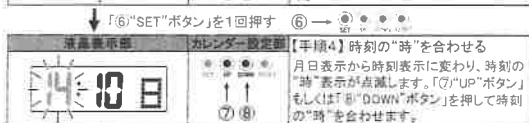
1. 電池を入れる

「④電池ボックス(デジタルカレンダー用)」の電池カバーを外し、単3乾電池1本をプラス(+)、マイナス(-)の方向に正しく入れます。絶縁紙や電池シールがついている場合は必ず取り外してから電池を入れてください。

2. 日付と時刻を合わせる

以下の【手順】に従って、正しい日付と時刻に合わせてください

＜設定例：2018年10月28日 日曜日 14時30分＞



設定終了です。画面上の点滅が全てなくなり、設定された月・日・曜日が正しく表示されているか確認してください。

▼「⑦"UP"ボタン」を押すと、押すごとに数字1つが進み、「⑧"DOWN"ボタン」を押すと、押すごとに数字1つ戻ります。「⑦"UP"ボタン」を長押し(約2秒)するとと数字が早く進み、「⑧"DOWN"ボタン」を長押し(約2秒)するとと数字が早く戻ります。

▼日付もしくは時刻を合わせている途中で、約15秒間何も操作をしない場合、デジタルカレンダーの液晶表示は月日表示(点滅無し)になります。日付もしくは時刻を合わせ直す場合、もう一度「⑥"SET"ボタン」を押してください。

▼西暦年・月・日を正しくセットすると曜日は自動的にセットされます(曜日を単独で設定することは出来ません)。

▼デジタルカレンダーの時刻は24時間表示です("午前"・"午後"や"AM"・"PM"などの表示は出ません)。12時間表示に切り替えることは出来ません。

安全上のご注意 (必ず守ってください)

ここに示す内容は、商品を安全に正しくご使用いただき、お使いになる人や、他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。ご使用前によくお読みのうえ、お読みになった後はいつでも見られるところに必ず保管してください。

表示内容を無視して、誤った使い方により生じる損害や危害の程度を区分する記号

警告 人が死亡または重症などを負う可能性が想定される内容を示しています。

注意 人が傷害を負う可能性や、物的損害が生じる可能性を示しています。

必ずお守りいただく行為(強制)と禁止行為を区分する記号

禁止 絶対にしてはいけない禁止行為を示す記号です。

強制 必ず守らなければならない行為(強制)を示す記号です。

【電池について】

禁止 分解、ショート(短絡)などをしないでください。液もれ、発熱、破裂の原因になります。また、火中に入れる、強い衝撃を与えるなど、絶対しないでください。

注意 電池からもれた液が目に入った場合は、失明する恐れがありますのですぐにきれいな水で洗い直ちに医師の治療を受けてください。皮膚や衣類などに付着した場合にはきれいな水で洗い流してください。

注意 プラス(+)、マイナス(-)の方向を正しく入れてください。長時間使用しないときは、電池を必ずはずしてください。液もれにより当製品や周囲の物を汚したり、傷めたりする恐れがあります。

注意 電池に直接ハンダ付けをしたり、水で濡らしたりしないでください。液もれや破損などの恐れがあります。

注意 電池を保管する際は高温・高湿な場所や直射日光が直接あたるところは避けてください。また、使用済みの電池はお住まいの地区自治体の廃棄方法に従って、速やかに廃棄してください。液もれや破損などの恐れがあります。

注意 電池の端子の汚れにより、当製品が使用できない場合があります。その際は乾燥したやわらかい布などで電池の端子を拭いて汚れをとってからご使用ください。

注意 電池に推奨使用期間が表示されている場合、期間を過ぎた電池のご使用はお控えください。液もれや破損などの原因になります。

注意 当製品が使用可能でも液もれなどを防ぐために、定期的に電池交換をしてください。

【誤飲による事故防止について】

禁止 電池や部品は幼児の手の届く所に置かないでください。万一、飲み込んだ場合はすぐに医師の治療を受けてください。

【梱包用袋について】

禁止 梱包用の袋は絶対にかぶらないでください。また、幼児の手の届く所に置かないでください。

【液晶パネルについて】

注意 液晶パネルが破損した場合、ガラスおよび中の液晶には触れずに十分注意してください。皮膚に付着した場合、付着物をよく拭き取り、水で流し、石鹸で洗浄してください。目に入った場合はきれいな水でよく洗い流し、直ちに医師の診断を受けてください。飲み込んだ場合は大量の水を飲んで吐き出し、直ちに医師の診断を受けてください。

【分解禁止について】

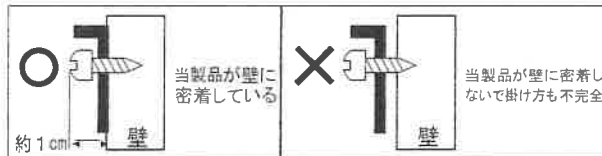
禁止 当製品を分解したり、改造しないでください。故障の原因になります。

【時計の掛け金具について】

注意 当製品を掛ける壁の材質・構造をご確認のうえ、当製品の重さに耐えられる掛け金具をお選びください。

【時計の掛け方】

当製品を掛けるときは、必ず垂直な壁に取り付け、上下左右に軽く動かして確実に掛かっているかを確認してください。掛け方が不十分だと当製品が落下し、けがや当製品の破損などの原因となります。



【使用場所について】

下記のような所では使用しないでください。

- ・温度が+40℃を超える所。例えば、直射日光や暖房器具の熱風が当たる所、火気に近い所や屋外など。
- ・温度が0℃より下になる所。
- ・ほこりや塵が多い所。
- ・湿気が多いところ(加湿器の蒸気があたる所など)、水が直接掛かる所(当製品は防水ではありません)。
- ・強い磁気のある所、激しい振動のある所。
- ・多くの油を使用する所。
- ・当製品が倒れたり、落ちたりするような不安定な所。
- ・ビニール系素材の敷物や壁の上など(敷物や壁、当製品が汚れたり、傷んだりすることがあります)。
- ・幼児の手の届くところ
- ・防虫剤などのすぐそば。